

# 平成29年度 行政評価表

所属部	教育推進部	所属課	生涯学習課	正職員数	22人	その他職員数	34人	電話番号 (内線)	055-983-0883 (内線6387)
-----	-------	-----	-------	------	-----	--------	-----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	IV 協働で進める自立したまち
	基本方針	7 自治システムの充実したまちづくり
	施策名	46 男女共同参画の推進<男女共同参画>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	604	560			
決算額 (千円)	472	448			
決算額の内 繰越明許分	-	-			

所管する施策の 方向一覧	IV-7-46-(1)あらゆる分野への男女共同参画の促進
-----------------	------------------------------

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。  
 ※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。  
 ※赤字：補正・流用により当初予算額から変更した予算額  
 ※繰越明許：年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。  
 予算要求年度に予算額を、実執行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
中央女性学級の講座参加 延べ人数	女性リーダーとしての知識や教 養を身につけるため開催した講 座への参加延べ人数	目標	1,400人	980人	980人	980人	980人
		実績	1,564人	1,466人			
		進捗状況	順調	順調			
女性団体交流事業の実施 回数	市内女性団体の情報交換や知 識や親睦を深めるために実施 した事業の回数	目標	8回	8回	8回	8回	8回
		実績	8回	8回			
		進捗状況	順調	順調			
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	IV-7-46-(1)あらゆる分野への男女共同参画の促進
-------	------------------------------

### 1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	中央婦人学級が「中央女性学級」と名称変更し、新組織体制と再編学習グループで再出発する。組織再構築により申込者が増加し、継続学級生の意識も高まることが期待される一方学級生高齢化による活動力低下も懸念されるため、引き続き事務局として学級事業や各活動を支援していく。女性懇話会や女性グループ交流会においても、各女性団体自体の縮小化傾向により活動の低下が懸念されるが、事務局としてサポートしていくことで、積極的かつ主体的に活躍できる女性団体・女性リーダーとしての意識向上を促し、活性化につなげていきたい。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

### 2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	中央女性学級では、新たな運営委員体制となるため、安定した運営ができるよう助言、補助していく。また、新規学習グループの誕生で新規の学級生が増えるが、全体学習など学級本来の学習に多くの参加を得るよう、社会でも話題性があり生活に密着した学習テーマの設定に協力していく。女性懇話会及び女性グループ交流会等においても、女性の関心が高いテーマで合同研修事業等を計画し、積極的に周知・参加募集を行う。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

### 3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	中央女性学級事業では、名称変更、新組織体制及び再編学習グループの初年度の活動が無事実施でき、成果指標は順調に進捗。事務局として学級運営や各学習の支援に努めた。運動系グループ学習誕生も学級生高齢化による活動力低下が懸念された中、朗報であった。学級生数は前年度より減少したが、新規グループへの関心は高かった半面、廃止グループ学習所属の学級生が29年度は学級に参加しなかったことも考えられる。女性懇話会や女性グループ交流会では、個別女性団体自体の縮小化傾向もあり、合同講座などでの拡大・活性化は見られなかったが、各団体間・参加者間の情報交換はできており、交流の促進は図られた。こちらの成果指標の進捗状況も順調である。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

### 4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	中央女性学級では、学級生高齢化による個々の学級生及び学級全体の活動力低下の懸念は続くが、組織体制及び学習グループの定着により学級活動が確実に維持され、できるだけ活発になるように、事務局として学級運営や各学習の支援に努めていく。女性団体交流事業においても、個々の団体自体の縮小化に加え本交流事業からの脱退団体もあり、交流活動の低下が懸念されるが、事務局としてサポートを継続し、積極的かつ主体的に活躍できる女性団体・女性リーダーとしての意識向上を促し、本事業の活性化につなげたい。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

## 5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 女性教育事業	1 中央女性学級の開催	講座回数	目標	12回	12回	12回	12回	12回	維持	
			実績	13回	13回					
			達成状況	達成	達成					
	2 中央女性学級の開催	学級生数	目標	250人	200人	200人	200人	200人	維持	
			実績	260人	251人					
			達成状況	達成	達成					
	3 中央女性学級の開催	講座参加延べ人数	目標	1,400人	980人	980人	980人	980人	維持	
			実績	1,564人	1,466人					
			達成状況	達成	達成					
	4 女性懇話会の開催	講座回数	目標	4回	4回	4回	4回	4回	維持	
			実績	4回	4回					
			達成状況	達成	達成					
	5 女性懇話会の開催	講座参加延べ人数	目標	120人	120人	120人	120人	120人	維持	
			実績	142人	130人					
			達成状況	達成	達成					
	6 女性グループ交流会の開催	参加団体数	目標	6団体	6団体	6団体	6団体	6団体	維持	
			実績	6団体	5団体					
			達成状況	達成	未達成					
	7 女性グループ交流会の開催	講座回数	目標	4回	4回	4回	4回	4回	維持	
			実績	4回	4回					
			達成状況	達成	達成					
	8 婦人学級の委託	学級委託数	目標	2団体	2団体	2団体	2団体	2団体	維持	
			実績	2団体	2団体					
			達成状況	達成	達成					
9 婦人学級の委託	委託金額	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	210,000円	210,000円						
		達成状況	達成	達成						



